

# 横浜市インフルエンザ流行情報 12号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

インフルエンザ患者報告数が減少しています。

## 【概況】

2019年第8週(2月18日～24日)の定点<sup>※1</sup>あたりの患者報告数は、横浜市全体で **6.44** となり、流行警報解除基準値(10.00)を下回った前週から減少しました。

同様に、学級閉鎖等も第8週は10施設となり、前週の19施設から減少していますが、依然として小学校を中心に報告は続いています。また、病院や高齢者施設等での集団発生も報告されています。お子さんや高齢者の感染予防、各施設での持ち込み防止や感染拡大防止対策を徹底しましょう。

今シーズンの第8週までの迅速診断キットの結果は、累計でA型99.6%、B型0.3%と、A型が多く検出されていますが、第8週はB型がわずかに増加しています。市内のウイルス分離・検出状況は、2018年はAH1pdm型が多く検出されていましたが、現在ではAH3型の割合が多くを占めています。

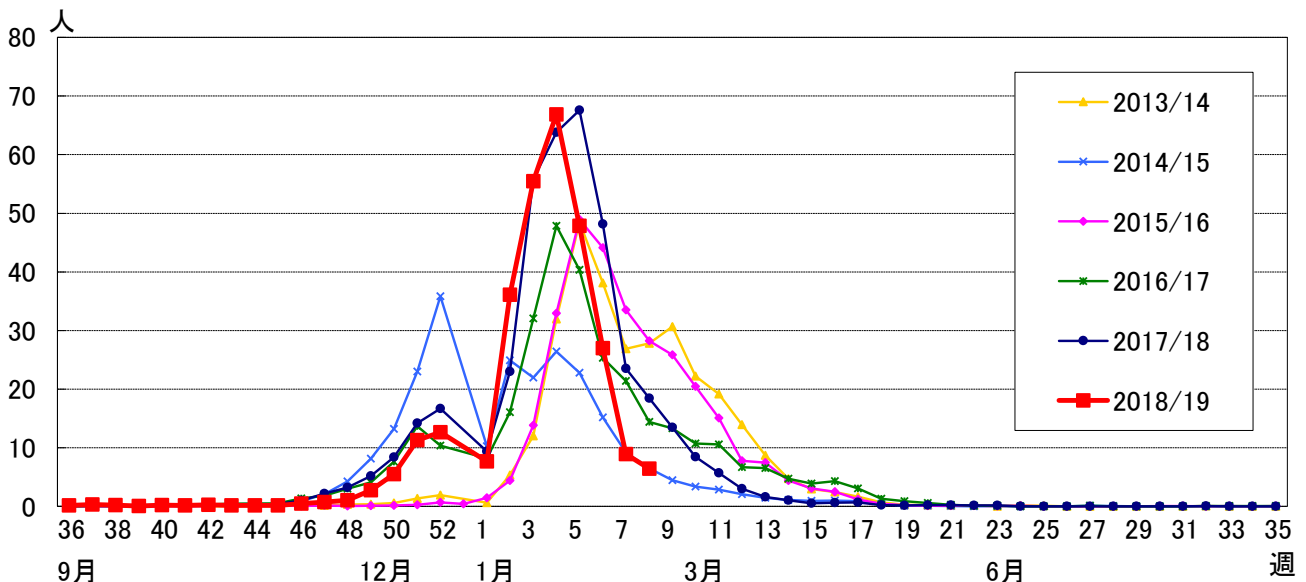
インフルエンザの流行は続いているため、正しい手洗い<sup>※2</sup>等の予防、咳が出る時のマスクの着用及び早期受診などの対策<sup>※3</sup>は引き続き重要です。

※1 定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内153か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。

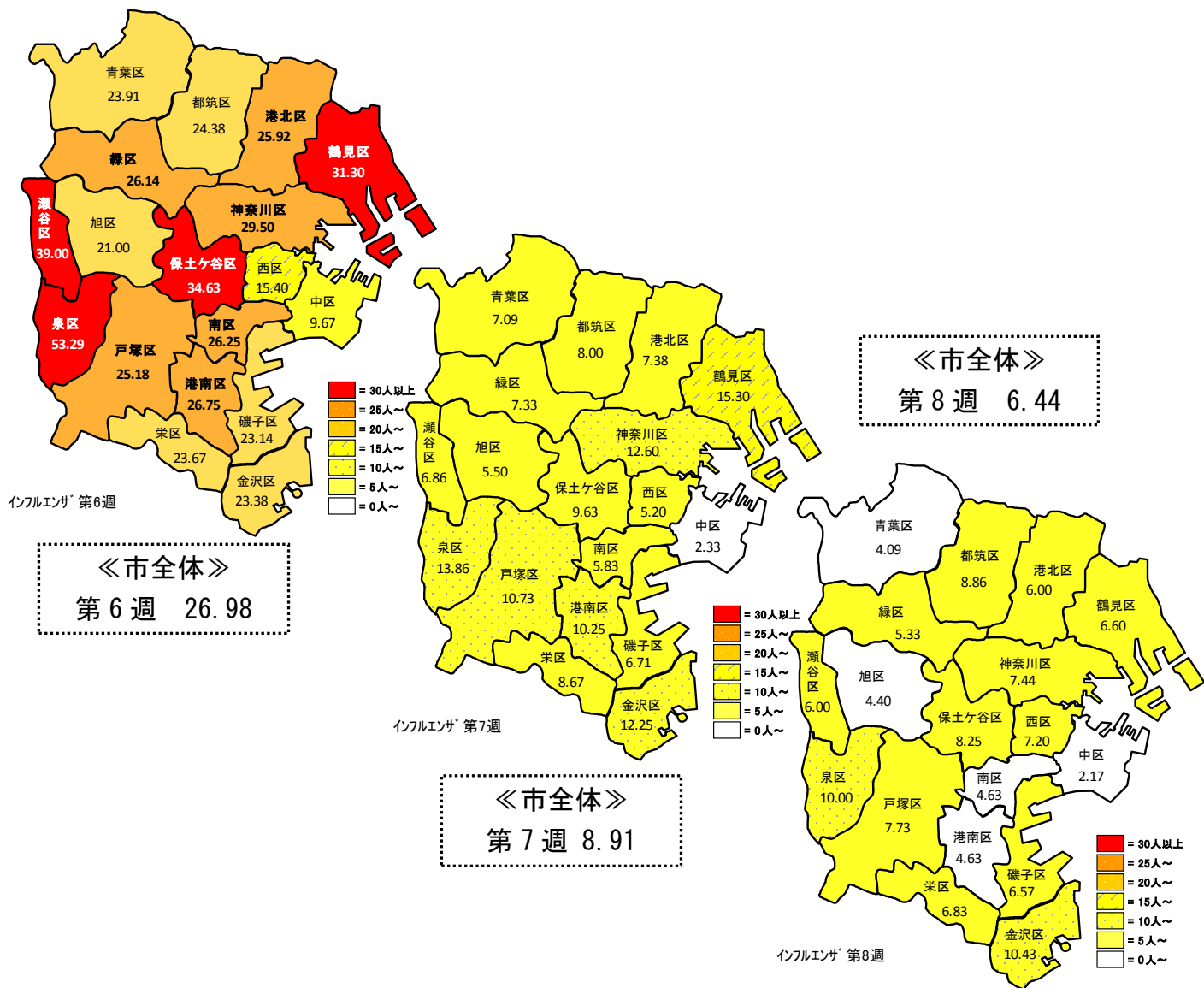
※2 [横浜市保健所ホームページ](#)(「正しい手洗い方法」および、掲示用ポスター「石けんで『手』を洗おう」、チラシ「咳エチケット」をトップページに掲載しておりますので、是非ご活用ください)

※3 [市民向けインフルエンザ予防チラシ\(横浜市\)](#)

**1 市内流行状況:**市全体の定点あたりの患者報告数は、第8週(2月18日～24日)で6.44となり、警報解除基準値(10.00)を下回った前週の8.91から減少しています。

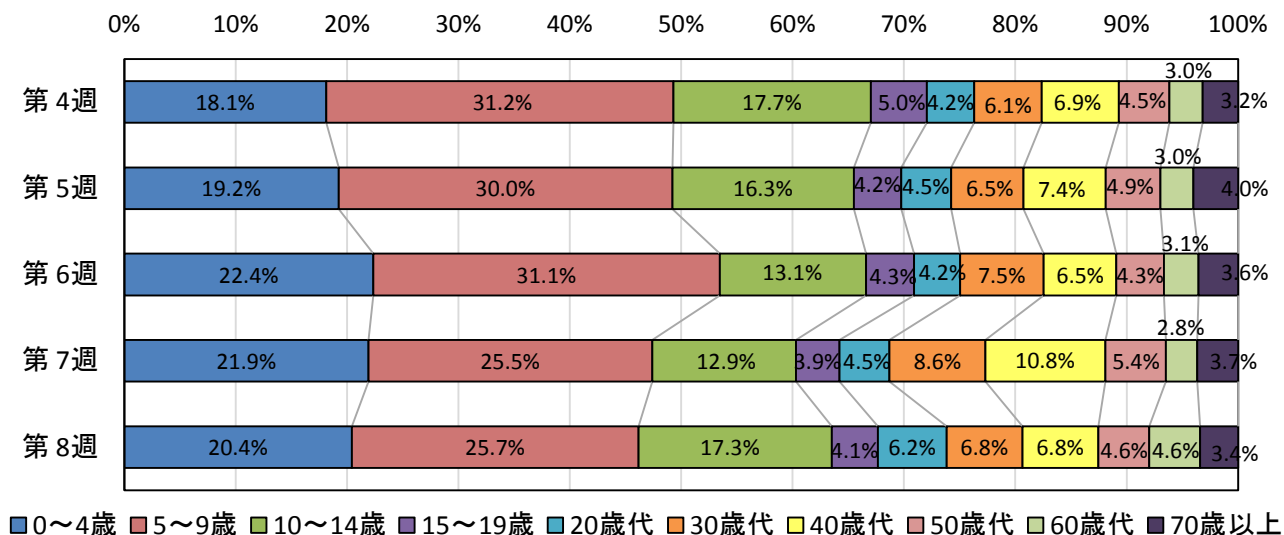


## 2 地図で表した直近3週間の区別流行状況(塗り分けの数字は定点あたり報告数)

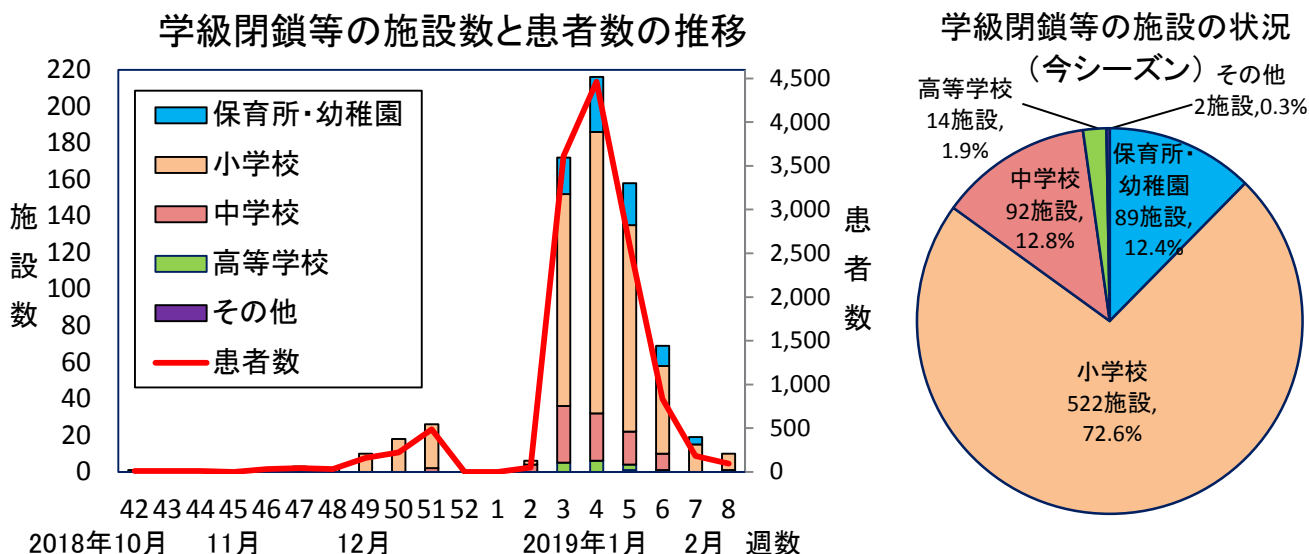


3 年齢層別集計:第8週の患者年齢構成は、5歳未満が20.4%、5歳から10歳未満が25.7%、10歳から15歳未満が17.3%となっており、10歳未満が全体の46.2%、15歳未満が全体の63.5%を占めています。

年齢層別患者割合

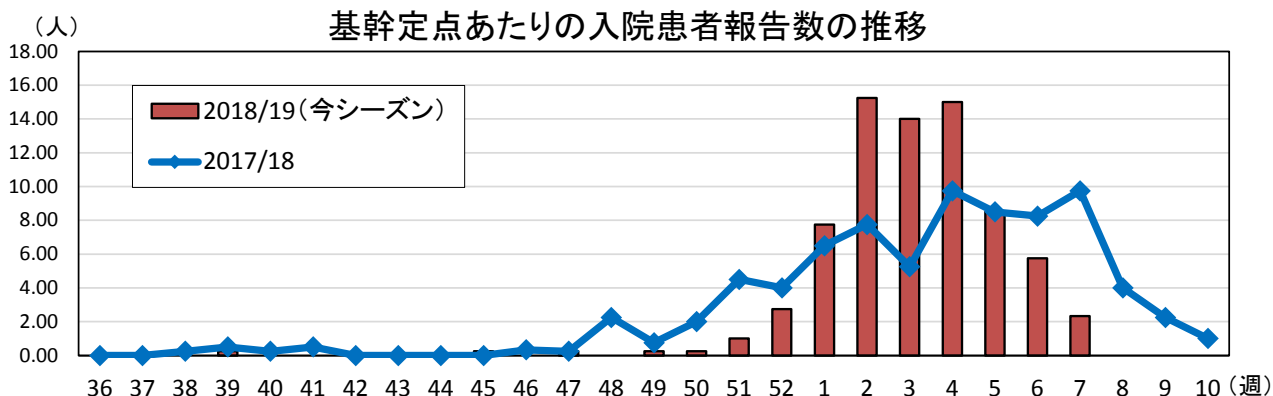


**4 市内学級閉鎖等状況:**学級閉鎖等は、第8週で10施設(小学校9施設、中学校1施設)、報告された患者数は93人となり、前週の19施設、患者数182人から半減していますが、依然として小学校を中心に報告が続いています。今シーズンの報告は累計719施設、患者数は累計12,890人となっています。

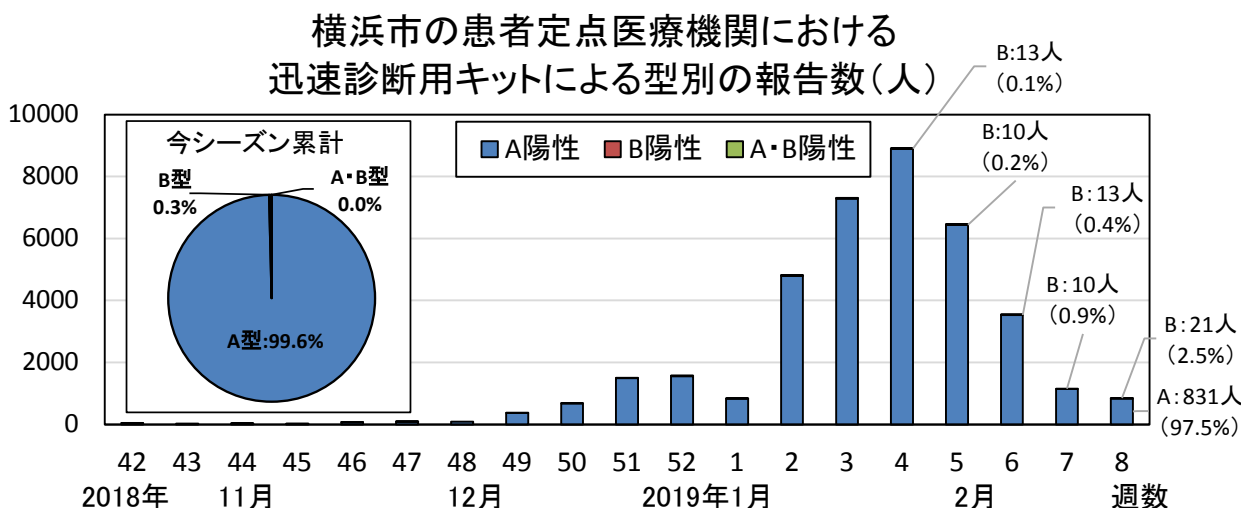


**5 入院サーベイランス:**市内基幹定点医療機関<sup>※4</sup>あたりのインフルエンザ入院患者報告数は、第8週で0.00となりました。

※4 基幹定点:患者を300人以上収容する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)の中から、地域ごとに指定された医療機関のことで、市内には4つの基幹定点があります。



**6 迅速キット結果:**第8週の迅速キットの結果は、A型97.5%、B型2.5%と、依然としてA型が多くを占めていますが、B型の割合がわずかに増加しています。今シーズン累計では、A型99.6%、B型0.3%、A・B型ともに陽性0.0%となっています。



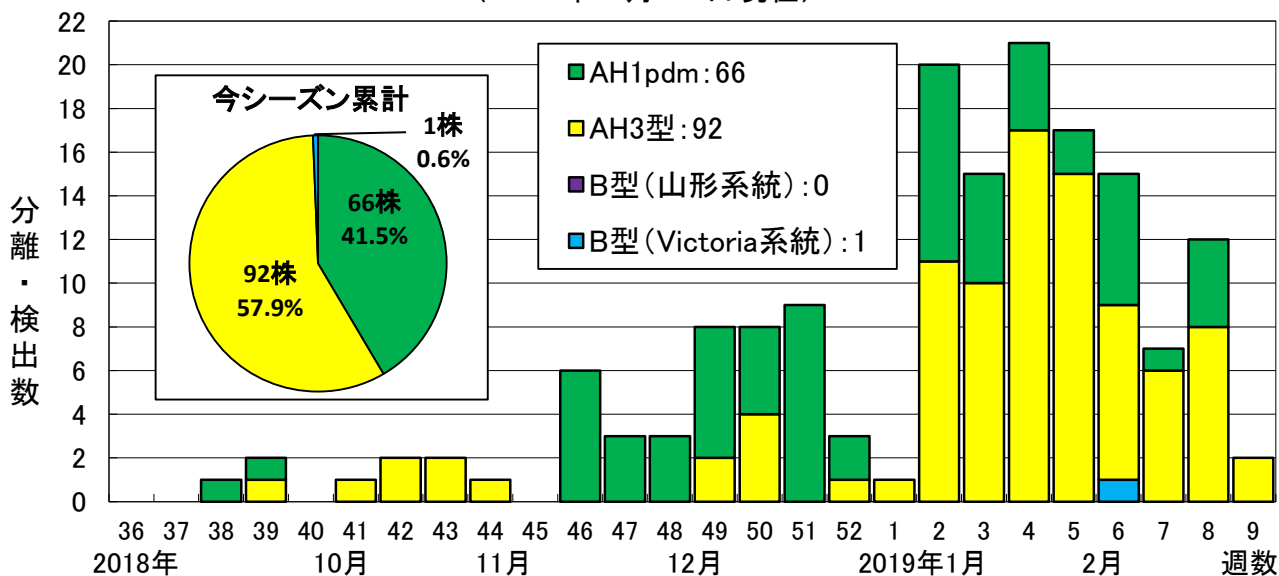
**7 市内病原体検出状況:**市内では病原体定点<sup>※5</sup>から AH1pdm 型(66 株)、AH3 型(92 株)、B 型(1 株)が分離・検出されています。2018 年は AH1pdm 型が多く分離・検出されていましたが、現在は AH3 型の割合が多くを占めています。

※5 病原体定点:採取した検体を衛生研究所に送付する医療機関で、市内に 17 か所あります。うち、インフルエンザについては 12 か所にて採取されています。

(参考)[インフルエンザウイルス分離・検出報告数\(国立感染症研究所、2019 年 2 月 27 日作成\)](#)

**市内病原体定点からのインフルエンザウイルス分離・検出状況**

(2019 年 2 月 27 日現在)



インフルエンザウイルス (AH3 型) の電子顕微鏡写真 (3 万倍)

撮影:  
横浜市衛生研究所

※参考リンク 近隣自治体の流行状況 ○[神奈川県](#) ○[川崎市](#) ○[東京都](#)  
全国の流行状況 ○[国立感染症研究所](#)

流行開始以来、インフルエンザ流行情報を毎週発行してまいりましたが、今後は報告数や型の検出状況に応じて、不定期で発行いたします。毎週の流行状況は[横浜市感染症情報センターホームページ](#)に掲載している「最新の感染症発生状況(横浜市内)」の「週報」の「定点情報」をご参照ください。

【お問い合わせ先】 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL 045(370)9237  
横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045(671)2445